

農林水産物・食品の輸出促進対策

平成22年度輸出促進事業の概要

大臣官房国際部



平成22年4月

農林水産省



農林水産物・食品輸出促進事業の概要

●農林水産省においては、農林水産物・食品の輸出を定着・拡大させるため、各種事業に取り組んでいます。
(平成22年度予算:12億円)





2分の1補助事業

●幅広い輸出促進の取組に係る経費について、2分の1を上限として助成します。

(予算名、予算額)

- 農山漁村6次産業化対策事業のうち、輸出総合支援事業のうち、輸出に取り組む事業者向け対策(補助事業) (平成22年度予算:5.4億円の内数)

(事業実施主体)

- 農事組合法人、農業協同組合、森林組合、漁業協同組合、商工会議所、商工会、農業生産法人、有限責任事業組合(LLP)等
- ※生産者など個人や単独の法人で申し込むことはできません。

(補助対象事業・補助率)

- 以下の取組に係る経費について、2分の1を上限として助成します。
- ※総事業費400万円(国庫補助金額200万円)以上の事業計画が公募の対象となります。

1 次世代技術者・輸出担当者育成

専門家を講師とする研修会の開催、輸出先進地・流通現場への実態把握の実施

2 海外市場開拓調査

・輸出国の市場の流通状況、消費者の嗜好の調査の実施
・市場開拓戦略やブランド確立に向けた戦略策定

3 産地PR・国内商談会

製品の生産・加工地に海外バイヤー等を招へいし、製品の紹介や産地商談会を開催

4 海外試験輸送

輸送コストの削減のための試験輸送、品質保持のための梱包資材を試作した上での試験輸送等の実施及びその結果への対応策の検討

5 輸出環境整備

輸出先国の規則などの対応の検討、検疫官の招へい、知的財産権者と生産地が連携した海外進出組織体制の確立

6 海外販売促進活動

国際見本市等への出展、商談会・物産フェア等の開催による販売促進活動

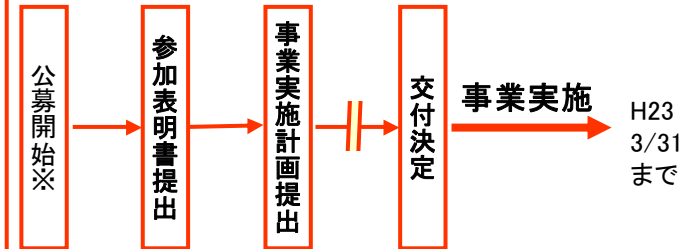
7 海外ニーズ製品の試作・実証

国産食材と加工・包装技術との連携による新製品の試作、試食会による反応把握

8 輸出プロモーターの活用

商社OB、貿易コンサルタント、海外への商標登録を行う弁理士等の活用

(事業スケジュール)



※公募については、4月下旬～5月上旬を予定。

(事業の活用例)

- 事業実施主体: 青森県農林水産物輸出促進協議会
- 青森県産ながいもの輸出拡大に向けて、平成20年7月、カナダ(バンクーバー)及び米国(ロサンゼルス)を訪問し、現地スーパーにおける試食会の開催や価格調査、現地の小売店関係者やレストラン関係者との商談、意見交換を実施。
- また、青森県産りんごの輸出拡大に向けて、平成20年11月、中国人バイヤー5名を青森県内産地に招へい、青果物市場等の視察、商談会、意見交換会を実施。バイヤーの帰国直後にオーダーを獲得。





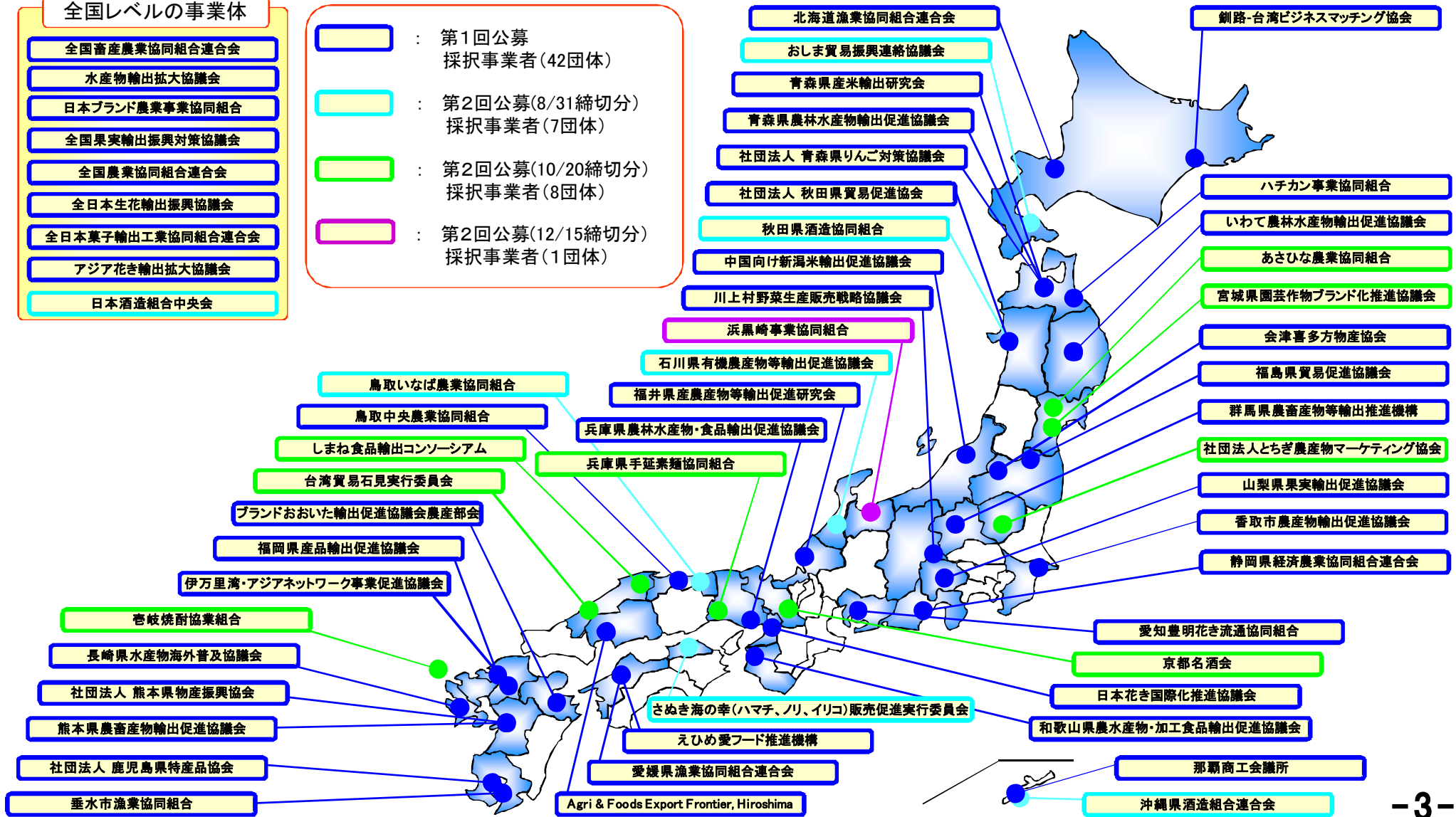
2分の1補助事業(平成21年度採択団体一覧)

●2分の1補助事業は多くの団体にご活用いただいています。

全国レベルの事業体

- 全国畜産農業協同組合連合会
- 水産物輸出拡大協議会
- 日本ブランド農業事業協同組合
- 全国果実輸出振興対策協議会
- 全国農業協同組合連合会
- 全日本生花輸出振興協議会
- 全日本菓子輸出工業協同組合連合会
- アジア花き輸出拡大協議会
- 日本酒造組合中央会

- : 第1回公募採択事業者(42団体)
- : 第2回公募(8/31締切分)採択事業者(7団体)
- : 第2回公募(10/20締切分)採択事業者(8団体)
- : 第2回公募(12/15締切分)採択事業者(1団体)





マッチング支援事業

MAFF

- 海外においてマッチングの場を提供する取組について、定額で助成します。

(予算名、予算額)

- 農山漁村6次産業化対策事業のうち、輸出総合支援事業のうち、マッチング対策(補助事業) (平成22年度予算:5.4億円の内数)

(事業実施主体)

- 物流事業者、民間団体等

(補助対象事業・補助率)

- 海外においてマッチングの場を提供する取組について、定額で助成します。

(支援内容)

- 事業実施主体が開催する海外商談会に参加することができます。
※ただし、出品物の運搬費、海外渡航費等については、出展者の自己負担となります。

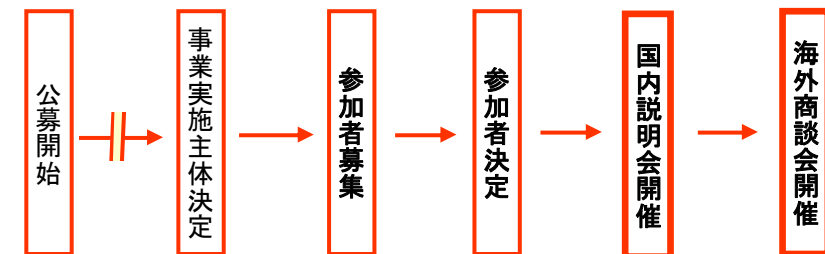
(平成21年度実績・予定)

	期間	開催国(都市)	対象品目
①	9/25	米国(ボストン)	食品全般
②	9/26	米国(ニューヨーク)	食品全般
③	10/3	米国(ロサンゼルス)	食品全般
④	10/15	オランダ	花き・植木
⑤	12/7~8	台湾	食品全般
⑥	11/12~13	ベトナム(ホーチミン)	食品全般

	期間	開催国(都市)	対象品目
⑦	1/25	米国(ニューヨーク)	花き・植木
⑧	12/2	香港	食品全般
⑨	12/2~3	タイ	食品全般
⑩	12/3~4	中国(大連)	木材
⑪	12/10	米国(シアトル)	みかん・梨等
⑫	1/19~20	タイ	食品全般

	期間	開催国(都市)	対象品目
⑬	1/13~14	シンガポール	食品全般
⑭	2/17~18	カナダ(トロント)	食品全般
⑮	1/28~29	オーストラリア(シドニー)	食品全般
⑯	3/3	米国(ニューヨーク)	日本酒等
⑰	3/16	中国(上海)	食品全般

(事業スケジュール)



※平成22年度のスケジュール等については、追ってお知らせいたします。

(事業の例)

- 日本食レストランショー(平成21年9月26日)
- 開催国・都市: 米国・ニューヨーク
- 来場者数: 1,253名
- 国内の24の企業・団体が参加。
- 出展産品は日本酒等を中心に、のり、味噌、うどん、そば、煎茶、昆布等
- 日本酒やそばに関するセミナーも併せて開催することにより、海外バイヤーの知識を高め、商談成約をサポート。





輸出課題解決対策

MAFF

- 地域が直面する共通の課題を解決するための調査について、定額で助成します。

(予算名、予算額)

- 農山漁村6次産業化対策事業のうち、農林水産物等輸出課題解決対策(補助事業)
(平成22年度予算: 1. 2億円)

(事業実施主体)

- 民間団体等

(補助対象事業・補助率)

- 以下に例示する取組の経費に対して、定額を補助します。

(例)

① 輸出向けの生産体制の構築に向けて課題を整理し、その実現可能性を把握

輸出向け生産体制の構築に向けて、輸出先国の規制、ニーズ等の調査ができます。

- ・ 輸出先国の規制等に合わせた生産体制を構築するための調査
- ・ 輸出向け生産に必要な情報データベースの構築 等

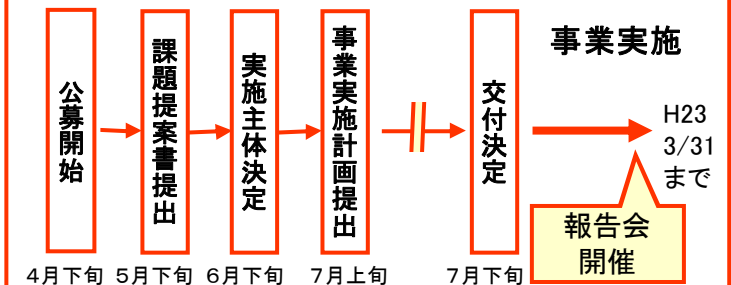
② 物流効率の改善

物流効率を改善するための調査ができます。

- ・ 輸送の共同化による輸送コストの削減のための調査
- ・ 農林水産物等の輸送方法の標準化のための調査 等

- 事業実施者は、調査・研究の成果を報告書として取りまとめ、ウェブサイト上で一般に公開するとともに、成果普及報告会を開催し、調査・研究の成果を輸出促進の実践のために活用していただきます。

(事業スケジュール)



(事業の活用例)

※平成21年度実施

- 切り花の輸送方法を標準化するため、効率のかつ傷みの少ない梱包方法について調査します。
- 日本茶の主要輸出先国の植物検疫、残留農薬規制、表示規制等のデータベースを構築します。





輸出オリエンテーションの会の開催

●国内の各地域ブロックにおいて、輸出オリエンテーションの会を開催します。

(予算名、予算額)

- 地域輸出実践者ネットワーク構築事業のうち、輸出オリエンテーションの会の開催(委託事業)
(平成22年度予算:0.8億円の内数)

(受託者)

- 公募により選定します。

(支援内容)

- 国内の各地域ブロックにおいて、輸出オリエンテーションの会を開催します。
輸出オリエンテーションの会は農林水産物等の輸出に取り組む関係者が一堂に集う総合的なイベントです。また、初めて輸出される方には、事前ガイダンスも実施します。主な開催内容は以下のとおりです。

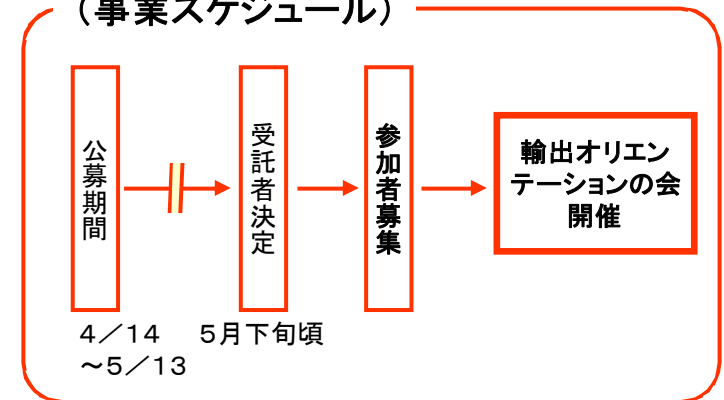
- ① **海外マーケットセミナー** 講師をお招きしてのパネルディスカッションの実施等により、輸出に役立つノウハウ等を提供。
- ② **国内展示・商談会** 食品輸出にノウハウを有する国内外のバイヤー等と、輸出産品を有する農林漁業者・事業者等とのマッチングの場を設定。
- ③ **輸出産品発掘会** 国内外のバイヤーや在京外国人の方々に試食・試飲していただき、輸出産品としての可能性について意見交換を実施。

- 輸出オリエンテーションの会には**無料**でご参加いただくことができます。
(定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。)

(参加者募集)

- 受託者のホームページ等において、参加者の募集を行います。

(事業スケジュール)



▲海外マーケットセミナー ▲国内展示・商談会 ▲輸出産品発掘会

(平成21年度実績)

	期間	都市	会場	対象品目
①	10/7	東京	ホテルグランドパレス	水産物・水産加工品
②	10/13~14	札幌	ロイトン札幌	食品全般
③	10/21	仙台	江陽グランドホテル	食品全般
④	10/30	東京	ホテルグランドパレス	食品全般
⑤	11/19	福井	ホテルフジタ福井	食品全般

	期間	都市	会場	対象品目
⑥	12/8	名古屋	KKRホテル名古屋	食品全般
⑦	10/28	大阪	ホテル阪神	食品全般
⑧	1/25	岡山	メルパルク岡山	食品全般
⑨	12/1	鹿児島	鹿児島サンロイヤルホテル	食品全般
⑩	2/1	那覇	パシフィックホテル沖縄	食品全般



ジャパンパビリオンの設置

MAFF

- 海外の食品見本市等において、ジャパンパビリオンを設置し、商談の場を提供します。

(予算名、予算額)

- 海外ビジネスネットワーク構築事業のうち、ジャパンパビリオンの設置(委託事業)
(平成22年度予算:2.8億円の内数)

(受託者)

- 公募により選定いたします。

(支援内容)

- 海外の食品見本市等において、ジャパンパビリオンを設置します。
- 出展者は、ジャパンパビリオンブース内スペースにおいて、商談等を行っていただくことができます。
- 日本国内で実施する説明会等にも参加することができます。

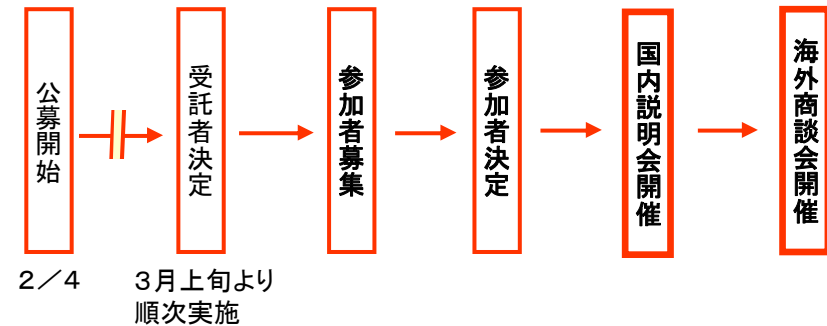
(出展者募集)

- 受託者のホームページ等において、出展者の募集を行います。

(平成21年度実績・予定)

	期間	開催国(都市)	展示会名	対象品目
①	8/18~21	中国(上海)	中国国際木造エコ住宅博覧会	住宅・木材
②	9/26~10/5	中国(北京)	中国花き博覧会	花き・植木
③	9/30~10/3	ロシア(モスクワ)	PIR 2009 Expo	食品全般
④	10/10~14	ドイツ(ケルン)	ANUGA 2009	食品全般
⑤	11/18~20	中国(上海)	FHC China 2009	食品全般
⑥	11/19~22	韓国(ソウル)	Food Week 2009	食品全般

(事業スケジュール)



(事業の例)

- ANUGA2009(平成21年10月10~14日)
- 開催国・都市:ドイツ・ケルン
- 見本市来場者数:153,500名
- 世界97カ国・地域が参加。
- ジャパンパビリオンには、国内の25の企業・団体が参加。
- 出展産品は米、味噌、醤油、酢、わさび、のり、茶、日本酒、焼酎、加工食品等
- ジャパンパビリオンの一角に特設ブースを設け、料理デモンストレーションを開催。



	期間	開催国(都市)	展示会名	対象品目
⑦	1/26~29	ドイツ(エッセン)	IPM Essen 2010	花き・植木
⑧	2/21~24	UAE(ドバイ)	Gulfood 2010	食品全般
⑨	2/28~3/2	米国(ニューヨーク)	International Restaurant & Foodservice Show	食品全般
⑩	2/20~24	韓国(ソウル)	Kyunghyang Housing Fair 2010	住宅・木材
⑪	3/12~14	米国(アナハイム)	Natural Products Expo	食品全般
⑫	3/14~16	米国(ボストン)	International Boston Seafood Show	水産物



アンテナショップの設置

- 海外の高級百貨店等において、日本製品の販売拠点を設置します。

(予算名、予算額)

- 海外ビジネスネットワーク構築事業のうち、販売拠点の設置(委託事業)
(平成22年度予算:2.8億円の内数)

(受託者)

- 公募により選定いたします。

(支援内容)

- 海外の高級百貨店等において、日本製品を取り扱うアンテナショップを設置し、日本製品を販売する場を提供します。
- 出品者は、アンテナショップにおいて、テスト販売を行うことができます。
※原則として運営主体が産品を買い取り、アンテナショップにて販売します。

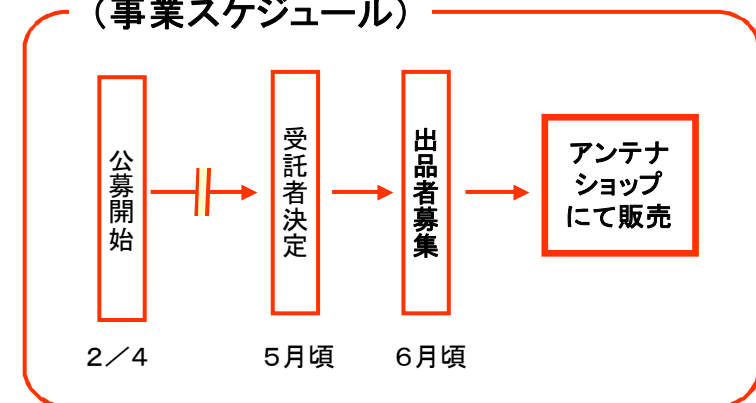
(出品者募集)

- 受託者のホームページ等において、出品者の募集を行います。

(平成22年度実施予定)

	期間	開催国(都市)	対象品目
①	5月～3月	中東地域の都市	食品全般
②	5月～3月	中東地域の都市	食品全般
③	5月～3月	ロシア連邦の都市	食品全般

(事業スケジュール)



(事業の例)

- 設置期間:平成21年8月10日～平成22年2月28日(予定)
- 設置国・都市:アラブ首長国連邦(アブダビ)
- ショッピングモールの一角に日本製品を販売するアンテナショップを設置し、アラブ首長国連邦の一般消費者に対して出品産品のPR、販売を実施。
- 主な産品の販売価格(平成21年11月)
 - ・メロン(静岡産アールスメロン)
1玉 約9,600円
 - ・なし(栃木産にっこり梨)
1個 約3,800円
 - ・かき(愛媛産富士柿)
1個 約1,900円
 - ・りんご(青森産サンフジ)
1個 約1,300円





「WASHOKU-Try Japan's Good Food」事業

MAFF

- 在外公館等の場で日本食材を提供し、需要を喚起させます。

(予算名、予算額)

- ニッポン・食品フロンティア開拓事業(委託事業)
(平成22年度予算:0.2億円)

(受託者)

- 公募により選定いたします。

(支援内容)

- 日本食材の海外における認知度を高め、日本製品の需要を喚起させるため、外務省と連携し、在外公館のレセプション等の場においても日本食材を提供します。
- 出品者は、海外のバイヤーや政府高官等に出品産品を実際に食べてもらうことで、輸出拡大の可能性を探ることができます。

(出品者募集)

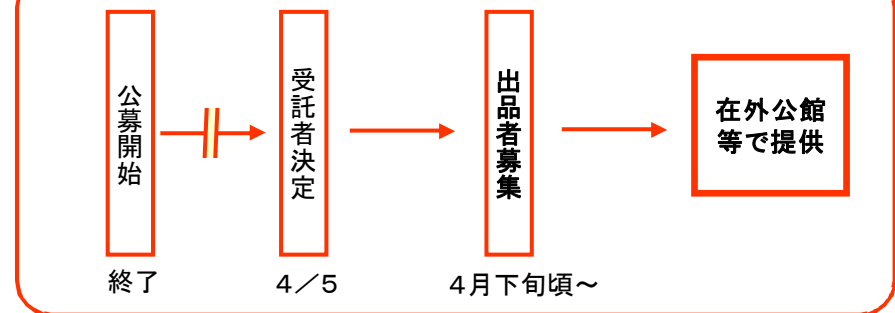
- 受託者のホームページ等において、出品者の募集を行います。

(平成21年度実績)

	期間	開催国(都市)	行事名
①	5/29	日本(東京)	世界が認める輸出有望加工食品40選
②	6/30	ベルギー(ブリュッセル)	サマーレセプションタ食会
③	7/20	豪州(シドニー)	レセプション
④	8/14	マレーシア(クアラルンプール)	岡山県農林水産物等PRイベント
⑤	10/1	ドイツ(デュッセルドルフ)	ANUGA事前イベント
⑥	10/4	インドネシア(ジャカルタ)	日本食フェア

	期間	開催国(都市)	行事名
⑦	10/10	インドネシア(ジャカルタ)	講演・試食会
⑧	10/12	オランダ(アムステルダム)	Beyond the world of SUSHI
⑨	10/29	スイス(チューリヒ)	日スイス経済連携協定記念レセプション
⑩	11/14	中国(広州)	ジャパンデー
⑪	11/16	オマーン(マスカット)	日本食材試食会
⑫	12/7	シンガポール	天皇誕生日レセプション

(事業スケジュール)



(事業の例)

- ジャパンデー(平成21年11月14日)
- 開催国・都市: 中国・広州
- 在広州日本国総領事館主催の「ジャパンデー」の一環として、「WASHOKU-Try Japan's Good Food」事業を実施。
- 政府関係者、プレス関係者、民間事業者等約300名が来場。
- 出品産品は、加工米飯、のり、日本茶、りんご、なし



	期間	開催国(都市)	行事名
⑬	1/21～24	中国(北京)	セミナーの開催
⑭	1/28	スイス(ダボス)	レセプション
⑮	2/18	米国(ロサンゼルス)	レセプション
⑯	2/22	UAE(ドバイ)	Gulfood2010関連イベント
⑰	2/26	米国(ニューヨーク)	International Restaurant & Foodservice Show関連イベント
⑱	3/7～9	カナダ(トロント)	The Canadian Food and Beverage Show関連イベント



ホームページ・メールマガジンのご紹介

MAFF

- 最新の情報は、農林水産省の輸出促進対策のホームページからご覧いただくことができます。
<http://www.maff.go.jp/j/export/index.html>
- メールマガジンでは最新情報をタイムリーに発信しております。ぜひご登録下さい。



- メールマガジンの配信を希望される方は、こちらから登録できます。
- 各種事業に関する募集の開始など、新着情報はこちらに随時掲載されます。
- この説明資料の最新版はこちらから入手できます。
- その他、農林水産物等の輸出に役立つ情報が満載です。「輸出促進」で検索して下さい。

輸出促進

検索

お問い合わせ先

農林水産省は、農林水産物・食品の輸出に取り組む方を応援しています。
お気軽にお問い合わせ下さい。

北海道農政事務所企画調整グループ	(011) 642-5433
東北農政局生産経営流通部農産課	(022) 221-6179
関東農政局生産経営流通部農産課	(048) 740-0151
北陸農政局生産経営流通部農産課	(076) 232-4302
東海農政局生産経営流通部農産課	(052) 223-4622
近畿農政局生産経営流通部農産課	(075) 414-9021
中国四国農政局生産経営流通部農産課	(086) 224-9411
九州農政局生産経営流通部農産課	(096) 353-7382
沖縄総合事務局農林水産部農政課	(098) 866-1627
農林水産省国際部輸出促進室	(03) 3502-3408